

**製品名: エンド G-L1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10460**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,ELISA   |
| 反応性    | ヒト、ラット、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |                                       |
|------|---------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量  | 41kDa                                 |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | EXOG   |
| 別名           | EXOG; ENDOGL1; ENDOGL2; ENGL; Nuclease EXOG; mitochondrial; Endonuclease G-like 1; Endo G-like 1 |
| 遺伝子 ID       | 9941.0   |
| SwissProt ID | Q9Y2C4   |
| 免疫原          | 抗血清はヒト ENDOGL1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220  |

**背景**

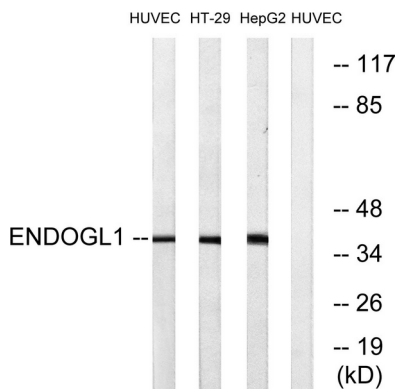
この遺伝子は、5'-3'エキソヌクレアーゼ活性を持つエンドヌクレアーゼ/エキソヌクレアーゼをコードしている。コードされている酵

素は、核酸鎖の 5'末端にあるエステル結合の加水分解を触媒する。この酵素はミトコンドリアに局在し、プログラム細胞死に関与している可能性がある。選択的スプライシングを受けた転写産物バリエーションが報告されている。疑似遺伝子は 18 番染色体上に存在する。[RefSeq 提供、2009 年 2 月],補因子: 二価金属陽イオン。機能: スーパーコイル DNA に対する切断活性、一本鎖 DNA に対する選択性、および 5'-3'エキソヌクレアーゼ活性を持つエンドヌクレアーゼ/エキソヌクレアーゼ。その他: 活性部位には、タンパク質と直接相互作用する二価金属陽イオンが 1 つ含まれている。その他の相互作用はすべて水分子を介して行われます。類似性:DNA/RNA 非特異的エンドヌクレアーゼファミリーに属します。サブユニット:ホモ二量体。組織特異性:普遍的です。,

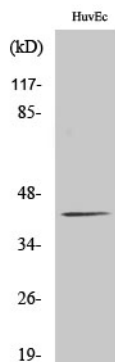
## 研究分野

アポトーシス阻害;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;

## 画像データ



ENDOGL1 抗体を用いた HUVEC、HT-29、HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



エンド G-L1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析